

# 京都伏見準倫理法人会 開設記念号



京都市  
倫理法人会  
加藤 義裕氏

会長三年目の最終年度も、役員や会員の皆さん、周囲の多くの方のご協力により無事に目標を達成できてホッとしております。今期は一年目のように毎週ゲストをお連れできるMSではなかったのですが、少ない中でも色々な方がお声掛けに協力していただけたおかげで、今期も盛り上げることができて嬉しかったです。基礎講座と役員会の出席率も常に高く、運営の精度を高めるために改善点を提案し、質も向上できたこと、この素晴らしい皆さんと達成できたことを改めて感謝申し上げます。京都市最高です。来期も頑張ります！ありがとうございました。



京都市南  
倫理法人会  
小田原 伸行氏

京都洛南は今期一六〇社の目標を掲げ、無事に達成することができたのも幹事及び会員のご尽力の結果です。京都洛南は、グランヴィアホテルという好アクセスの地で、京都の方だけではなく滋賀、大阪、兵庫からも積極的に参加いただき、会場を盛り上げていただきました。京都府及び他単会の皆様にもお力添えいただけたいことに感謝申し上げます。一年を振り返ると、私を含め組織活動を通じて会員の皆様が成長できたことが良かったです。新入会員が率先してお役を任せ、倫理経営講演会やナイトセミナーの運営、チームで動く組織活動の実践が浸透し始めたことが嬉しかったです。来期は更なる組織化を進め、ゆるぎない二百社を目指して頑張ってください。ありがとうございます。



福知山市  
倫理法人会  
柳川 聡氏

今期の目標は一〇五社でした。当初九社前半からスタートしましたが、なかなか思うように社数が伸びませんでした。単会は盛り上がりつつあるのに結果が出ず、どうしたものかと思っていました。ふと自分がなぜこの境遇を作っているのか、深掘りしていくと、覚悟を決めていないことに気がきました。そこから一心不乱に普及活動を行いました。自分が覚悟を決めて動く、少しずつですが入会者が増えて、四月末に百社を達成しました。六月には百五社の目標を達成することができました。これも、日頃から私を支えていただいている専任幹事、事務長役員の方々のおかげです。来期もどうぞよろしく願っています。



京都市西  
倫理法人会  
田中 利久氏

今期目標二五社達成！今期は府から毎月目標達成表彰をしていただくと聞き、毎月「達成トロフィー」を単会に持ち帰りたい！と発信し、その想いを役職者が受けていただき連続達成することが出来ました。一人一人役に徹し、何が盛り上がるか考え、クラブ活動や懇親会、MSお声がけやゲスト動員など、それぞれが動いてくださっていました。入会宣言があったが申込がなかったり色んな事がありました。紹介者にお願いますとアポをとってくださり一緒に走ってくださいました。今期目標達成出来たのは、西の役職者様ならびに応援頂いた会員様のおかげしかありません。本当に嬉しいです。ありがとうございます！



京都市中央  
倫理法人会  
畔柳 健司氏

京都市中央の今期の目標一〇〇の達成にあたり、何よりも先に、最後まで達成に向けて協力いただいた中央の役員の皆様から感謝申し上げます。そして、中央を応援してくださった他単会の皆さまには、本当にたくさんのエネルギーをいただき、力になりました。皆さま、本当にありがとうございました。今期私自身は会長職二年目として九八社で新年度を迎えました。普及には苦勞し、思わぬ退会もあり、一時は八八社まで落ちてしまいましたが、苦しく諦めそうになった時もありましたが、周りの沢山の方々からの叱咤激励を頂戴し、「必ず達成する！」と改めて心を決め、それを伝えることで空気が変わりました。最後に、改めて協力、応援下さった全ての皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございました。



京都市東  
倫理法人会  
大西 用子氏

年度末目標一二八社達成！ありがとうございます。会長として最後の一年は苦難の連続でした。三年間目標達成を続けるという責任を感じていましたが、三月に限界を感じ、ただただ苦しみました。その時、相談役から「そんな大丈夫。気にせんとこのびのびやろう！」と言われ、感謝の気持ちで「捨てる実践」をしました。五月には退会・移籍で一九社減。あと一ヶ月で二〇社の普及が必要でしたが、みんなの気持ちは明朗で、素晴らしい一体感を生み出し、最後の一ヶ月で二〇社普及！みんなの熱意で達成しました。「信ずれば成る」「信は動いて愛となる」目標達成の裏には会友の愛情がありました。こんな素敵な仲間仲間心から感謝いたします。ありがとうございました。



京都市南  
倫理法人会  
井上 真由美氏

京都市南はお陰様で目標百社を達成しました！その道のりで三つの学びがありました。一つ目は会の器に見合った目標設定。綿密な計算から可能な数値を出し、皆が「できる！」と決意すること。二つ目は「心理的安全性」を保てる人間関係を創ること。安心して話ができれば仲良くなりやすくなるからです。三つ目は自分のわがままを捨て、心の器を広げ、理解を深めるために対話を重ねること。苦難はよりよくなるための幸せの種であり、すべての壁は自分の心が作っているという気付きもありました。我が京都市南は、一人一人が宝の存在です。胸を張り誇りをもって活動を広げ、幸せの架け橋となります。当会に関わってください。すべての皆様に心よりお礼申し上げます。



京都市北  
倫理法人会  
桃井 康行氏

令和六年度における仲間創りである社数目標達成は、私にとって何よりものご褒美でした。昨年は唯一達成できなかった単会だけに、今年にかけたい思いは大きかったです。達成できた理由の一つは、旗振り役である普及リーダーが数名現れ、本気で声を掛け合い目標達成への思いを共有していただけたおかげだと思います。私自身、苦勞はあまり感じませんでした。期日が迫るにつれて、MS参加者数も増え、幹事の皆さんが盛り上げ役に徹してくださいました。目標に挑むことにより、一層の絆が深まったと思います。倫理法人会の仲間のありがたみや、必要性を再認識できたことも大きな学びでした。仲間感謝！感謝！

## 京都伏見準倫理法人会 開設のご挨拶



謹啓夏至の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこと、お慶び申し上げます。平素は倫理運動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本日、京都府倫理法人会に九単会目となる、京都伏見準倫理法人会が開設いたしました。これも一重に皆様のご支援あってこそ、この一歩を踏み出すことができました。伏見は、奈良時代から街道が整備され、水運も発達した要衝の地として栄えてきました。古代、深草周辺は深草遺跡が知られるように農耕が営まれ、平安時代には、鳥羽上皇の「鳥羽離宮」や橘俊綱の「伏見山荘」に代表される貴族の別荘の地、景勝の地として知られています。また豊臣秀吉が伏見城を築き、徳川家康はこの地で幕府を開き、日本で最初に銀座を設置。高瀬川を開いて、京・伏見・大阪を一本の水路で結び、伏見港を日本最大の河川港としました。江戸時代の淀は、十萬二千石の城下町として、朝鮮通信使やオランダ商館長をあたたく迎え接待をし、近代日本の夜明けの戦いの舞台は、鳥羽伏見・納所・横大路・竹田だったのです。

その歴史ある伏見の地に再び倫理の灯火が、伏見を愛し地域に根付いた一人の経営者から掲げられました。近代日本の夜明けとなった竹田、横大路。不思議なご縁ですが、原初代会長は竹田で事業をされており、会場であるボスクラブを運営されている株式会社五健堂様は横大路なのです。まさに伏見倫理の夜明けとなる新拠点が誕生したのです。京都府倫理法人会の歴史の中で、京都府歴代が繋いで下さった活動拠点を復活させたい。京都市北倫理法人会もそのような想いで安井義幸会長時代に開設、そしてコロナ禍の最中に設立されました。伏見も同様

に過去、多くの役職者が伏見に行動圏をという願いのもと、経営者モーニングセミナーを運営して下さっていました。しかしその願いは叶わず、宇治市倫理法人会が宇治・伏見倫理法人会に名称を変更し、統合されました。当時伏見を支えて下さっていた方々が現在も府内倫理法人会で活躍していただいております。今回の京都伏見準倫理法人会の開設を、「悲願の伏見を再び」と喜んでくださっているというお声を頂戴しております。原初代会長から始まった純粋倫理の灯火は目標の五十社を超え六十社を超え、共に学ぶ仲間がどんどん増えていきます。新しい会員の皆様「倫理はいいよ」と新しい方へお声かけて下さっているのです。まるで静かな水面に一石投じた波紋が、徐々に美しい波紋となり重なり広がっていくように。本日から京都伏見準倫理法人会は京都府倫理法人会という親元を離れて活動してまいります。子の健やかな成長を願い、どうかこれからの京都伏見の活動と成長をあたたく見守り、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。そして開設にあたり幾つもの会議、プレセミナーの準備、運営をして下さった役職者の皆様、新しく入会をして役職を受けて下さった皆様、ご講話をして下さった皆様、会場探しや運営に関わる全てにご協力、ご支援いただきました皆様、常に励まし背中を押して下さった倫理研究所の丸山理事長、和田部長、内田方面長、小池副方面長に心から感謝を申し上げます。結び、京都府倫理法人会の会員の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

謹白  
京都府倫理法人会  
第十一代会長 安澤輝香



# 四役メッセージ

二〇二三年十二月に、京都伏見準倫理法人会の実行委員長長の辞令を頂きました。実行委員長として、五か月後に五十社の入会を目標とすることが責務でした。

京都府倫理法人会が掲げる、ゆるぎない千社にするため、開設にあたっては、移籍者をなるべく少なくし、新規入会者を多く増やすように心がけました。厳しいスタートでしたが、開設実行委員会の皆様から多大な協力を頂き、五月十七日に目標数を超える五十二社で達成することが出来ました。

現在、プレモーニングセミナーを開催しておりますが、毎回とても良いムードで、笑いの絶えない明るい単会となっております。そして、何よりも大切にしているのは、純粋倫理の本質をしっかりと学び、倫理経営を行うことで、会員企業がより発展できる、そんな本気の学びができる単会作りを目指しています。



会長  
笹原 堂弘 氏

昨年末に笹原会長よりお声かけいただき、専任幹事を拝命いたしました。会長のリーダーシップのもと開設準備を進めてまいりました。今日ここに、京都伏見（宇治）に再び倫理法人会を！とたった一人から始まったこの活動が、皆様のご援助・ご協力のもと、開設出来たことをとても嬉しく思います。

これも一重に、皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。ここから設立に向けて、全力疾走してまいります。会員の皆様と一緒に京都伏見から日本創生という、実践に取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



専任幹事  
坪内 将吾 氏

この度、新しく開設となりました京都伏見準倫理法人会事務局長を拝命致しました白波瀬初美と申します。

新単会開設の事など、自分には関係のない事だと思っております。ただ、ある研修旅行に参加させていただき命の大切さや当たり前に過ぎていく日常が当たり前ではない事、日頃倫理で学んでいるつもりだった事を自分自身全く感じてなかったことに気付かされました。そして挑戦という事に縁遠かった人生の中で最後のチャンスだと思いき、自ら笹原会長にお願い致しました。笹原会長のもと、倫理という素晴らしい道に出逢える方が一人でも多くなるように、大役ではありますが、事務局長の責務を果たして参ります。



事務長  
白波瀬 初美 氏

ここ数年、モーニングセミナーに時々参加する程度であった私に、京都伏見準倫理法人会開設に向け、「モーニングセミナーリーダー予定者として受けてみないか」とのお話を頂いた時、これまで急げ癖がついていた環境と真逆になると感じた瞬間でありました。

でもお役をお受けすることで、これまでの生活が一転、また改めて倫理を学べる良い機会と捉えたのがスタートです。二月のプレナイトセミナーから始まり、五月にはいよいよプレモーニングセミナー。準備には時間と労力を注ぎましたが、その原動力の源は、初めての決起集会の時、笹原会長予定者が、新設単会への想いに「超オンとオフの空間を作りたい」と、その「超」のフレーズと言葉の強さに一気に心に火が付いたのが大きな要因です。

第一弾プレモーニングセミナーでの感動が、七月から始まるモーニングセミナーを更に楽しみでなりません。



MS リーダー  
柴田 和昌 氏

# 方面長・副方面長 開設祝い メッセージ



一般社団法人倫理研究所  
法人局 普及事業部  
近畿方面 方面長  
内田 靖士 氏



一般社団法人倫理研究所  
法人局 普及事業部  
近畿方面 副方面長  
小池 伸悟 氏

この度は、京都伏見準倫理法人会の開設、誠におめでとうございます。この日を迎えるに至るまでの皆様のご尽力に、心より感謝申し上げます。

京都府倫理法人会の歴史において伏見の地に新たな単会が生まれることは、特別な意味があります。それは、もともと伏見区には倫理法人会の活動拠点があったからに他なりません。結果として、様々な事情により平成の後期に活動の幕を下ろすことを余儀なくされてしまいました。その方々の思いも今回の京都伏見準倫理法人会の開設によって、次代に繋がれていくのではないのでしょうか。

さて、倫理法人会は今年度「世直しの精神を取り戻す」ことを活動の方針に謳っています。それは言い換えれば「倫理運動の原点に立ち返る」ということでしょう。伏見の地で新たな倫理運動発展の歴史が刻まれることに期待を寄せるとともに、その皆様の思いが地域に拡がり、一人でも多くの倫理実践者ならび体験者が増えることを願ってやみません。

今後の京都伏見の更なる発展をご祈念申し上げます。



経営者 参加無料  
モーニングセミナー  
毎週木曜日 あさ6時半から

最新のセミナー情報  
公式 HP で配信中！  
今すぐ CHECK



MS 朝礼 AM 6:00～ ※5分前にはお越し下さい  
セミナー AM 6:30～7:30  
朝食会 AM 7:40～8:30 朝食代 ¥1,000



主催 京都伏見準倫理法人会

075-551-1500 〒605-0907 京都府京都市東山区問屋町通五条下る西橋町470



BOSS CLUB  
道案内動画